

一般会計を年収500万円の一般家庭に例えてみると

【平成26年度予算】

歳入	市の予算では		家計では		割合
	項目	金額	項目	金額	
	市税、地方譲与税、交付金など	86億4,442万円	給料などの基本的な収入	297.7万円	59.6%
	地方交付税、国・県支出金など	30億 440万円	親などからの援助	103.5万円	20.7%
	分担金及び負担金、使用料など	3億3,478万円	パート・家賃収入など	11.5万円	2.3%
	繰入金	2億5,175万円	預金の引き出し	8.7万円	1.7%
	繰越金	6億 53万円	前年の残金	20.7万円	4.1%
	諸収入など	2億6,312万円	雑収入など	9.1万円	1.8%
	市債	14億2,100万円	金融機関からの借り入れ	48.8万円	9.8%
	合計	145億2,000万円	合計	500.0万円	100.0%

歳出	市の予算では		家計では		割合
	項目	金額	項目	金額	
	人件費、物件費	53億3,851万円	食費・日用品などの生活費	183.8万円	36.8%
	扶助費	23億4,403万円	医療費・教育費など	80.7万円	16.1%
	公債費	11億9,892万円	ローンの返済	41.3万円	8.3%
	維持補修費	1億 890万円	家屋や家電品などの修理	3.7万円	0.7%
	補助費等や出資金、貸付金	22億3,127万円	友人などへの援助	76.8万円	15.4%
	積立金、予備費	3,098万円	預金	1.1万円	0.2%
	繰出金	14億4,504万円	子どもへの仕送り	49.8万円	10.0%
	投資的経費	18億2,235万円	家屋の増改築・車の購入など	62.8万円	12.5%
	合計	145億2,000万円	合計	500.0万円	100.0%

市民一人当たりの金額 金額は平成26年3月1日現在の人口43,365人で算出した値です。

歳入 市民1人当たりが負担する税額

固定資産税	26年度予算額 4,534,561,000円 土地や家屋、償却資産にかかる税	104,567円
市民税	26年度予算額 2,675,360,000円 個人の所得や法人の収益に対してかかる税	61,694円
市たばこ税	26年度予算額 308,000,000円 たばこの消費に対してかかる税	7,103円
軽自動車税	26年度予算額 71,900,000円 自動二輪、軽自動車などにかかる税	1,658円
入湯税	26年度予算額 600,000円 温泉に入るときにかかる税	14円
合計		175,036円

歳出 市民1人当たりに使われる金額

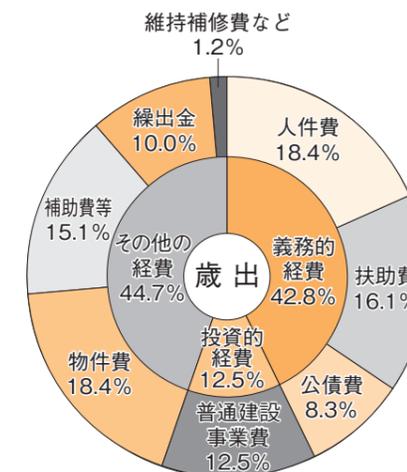
総務費	26年度予算額 1,467,896,000円 市のさまざまな総合運営などに	33,850円
民生費	26年度予算額 6,434,926,000円 社会福祉や生活扶助などに	148,390円
衛生費	26年度予算額 1,155,209,000円 ごみの処理、保健衛生などに	26,639円
農林水産業費	26年度予算額 904,985,000円 農業振興、土地改良事業などに	20,869円
土木費	26年度予算額 890,723,000円 道路の建設・管理などに	20,540円
消防費	26年度予算額 768,776,000円 消防・災害対策などに	17,728円
教育費	26年度予算額 1,180,877,000円 教育や文化、スポーツの振興などに	27,231円
公債費	26年度予算額 1,198,915,000円 市の借入金返済に	27,647円
その他 (議会費、商工費など)	26年度予算額 517,693,000円 議会運営、商工観光などに	11,938円
合計		334,832円

性質別歳出の状況(一般会計)

一般会計(歳出)性質別

(単位:千円)

区分	本年度予算額	構成比%	伸率%
義務的経費	6,207,930	42.8	100.6
人件費	2,664,984	18.4	101.2
扶助費	2,344,031	16.1	99.6
公債費	1,198,915	8.3	101.4
投資的経費	1,822,349	12.5	177.8
普通建設事業費	1,822,344	12.5	177.8
災害復旧事業費	5	0.0	100.0
その他の経費	6,489,721	44.7	102.4
物件費	2,673,531	18.4	107.0
補助費等	2,191,273	15.1	86.0
繰出金	1,445,041	10.0	131.7
維持補修費	108,899	0.7	91.7
その他	70,977	0.5	98.1
歳出合計	14,520,000	100.0	107.3



総額

(単位:千円)

会計名	本年度予算額	伸率%	前年度予算額	比較増減
一般会計	14,520,000	107.3	13,530,000	990,000
特別会計	8,658,250	99.4	8,713,130	△54,880
合計	23,178,250	104.2	22,243,130	935,120



財政用語辞典

義務的経費	支出が義務づけられ任意に節減できない経費
投資的経費	支出の効果が資本形成に使われる経費
自主財源	市税、負担金、使用料など自主的に収入する財源
依存財源	国や県の意思により定められた額を交付されたり、割り当てられた収入
一般会計	市の行政運営の基本的な経費が中心の会計。主な歳入に市税、分担金・負担金などの自主財源と、地方交付税、国庫・県支出金などの依存財源がある。主な支出には、総務費、民生費、衛生費、土木費、教育費などがある。
特別会計	特定の事業について、歳入と歳出を一般会計と区分して整理する場合に、法律や条例によって設置される会計
市税	市民の皆さんが市に納める税金(固定資産税、市民税、市たばこ税、軽自動車税、入湯税など)
地方交付税	所得税などの国が徴収した税金の中から、市の財政状況に応じて交付されるお金
国庫・県支出金	特定の事務・事業についての財源として国や県から交付されるお金
市債	大きな事業を行うために、国や県、金融機関などから借り入れるお金
地方譲与税	自動車重量譲与税や地方揮発油譲与税など、もともと地方税として納めるべきものを国税として徴収し、市に譲与されるお金
諸収入	預金利子や雑収入など
分担金・負担金	児童の保育料のように、特定の利益を受けた方から負担していただくお金
総務費	課税・徴収、住民登録、選挙、統計など、市の総括的な事務に使うお金
民生費	子どもや老人、障がい者などの福祉全般の事務・事業に使うお金
衛生費	保健衛生やごみ処理など、健康で安全な生活のために使うお金
土木費	道路や公園整備などに使うお金
教育費	学校の運営や公民館活動など、教育全般の事務・事業に使うお金
公債費	過去に借り入れた債務の支払いにあてるお金